



「制服の見直し」についての取り組み（ご報告）



5月31日の文書で、制服のアンケート結果をお知らせしました。その文書に「制服の見直しを考えることが、黒崎中学校の生徒にとって、多種多様な価値観に思いを馳せるきっかけにしたいと考えております。」という一文を載せました。この思いを大切に、黒崎中学校は「制服の見直し」に取り組んでいます。1学期の取り組みについて、ご報告します。



6月2日（人権強調週間 全校集会）

令和2年度 倉敷市内の生徒作文「**自分のありかた**」の紹介（裏面に掲載しております）生徒たちが、作文を読んで、制服の変更についてどう考えるのか、意見を書きました。

《結果》この日、出席していた**全校生徒66名 制服を変更 33名 変更しない33名**

6月3日（放課後）

生徒会執行部に（6月2日の作文を読んだの）全校生徒の意見結果を知らせ、各々の意見を聞かせてほしいと伝えました。

6月9日（放課後）

生徒会執行部と懇談をしました。生徒会執行部6名が、それぞれ自分の考えを説明しながら、制服を変更するか、しないかの意見を出し合いました。「4名は制服変更をする、2名は制服変更はしない」。意見交換をする中で、執行部の生徒たちに、新たな発見が・・・「制服変更について：男子がセーラー服を着たいのなら着ていい、女子が詰め襟を着たいのなら着てもいいと思っている?！」自分たちが誤解していたことも含めて、**生徒会執行部が自分たちで、調べたことや考えたことを全校朝礼で発表すること**に決定しました。

7月6日 全校朝礼での生徒会執行部によるプレゼン

生徒会執行部作、プレゼン資料

生徒会執行部のプレゼン後、全校生徒が意見を書きました。



生徒会執行部のプレゼンは、生徒たちに考えを深める良い機会を提供してくれました。意見が変わった生徒も、変わらない生徒も、しっかり自分の考えが書けていて、感心しました。

制服変更について ～執行部の話し合い～	賛成 ・トランスジェンダーの人々のため ・防犯、防犯のため ・動きやすい、服装がしやすいため	トランスジェンダーとは ・ここからだの性が一致していない人のこと。 例えば、元来が女性でいるが男性の人が女性にかならない服装を穿くのが多い。
賛成 ・トランスジェンダー ・動きやすい、服装がしやすいため ・防犯、防犯のため	反対 ・伝統をつないでほしいから ・トランスジェンダーの理解がまだ出ていないから	トランスジェンダーの理解がまだ出ていないから 例えば 別の制服を着ることによっていじめや差別のきっかけになるかもしれない
制服変更の計画点 ・反対の意見で中々うに今女子が着ているセーラー服を男子が着たい、男が着たいのや学生達を女が着たいということがある。 ・制服変更は男女区別がなく、自分や自分で着ることが出来る制服にすることを目的としている。	男女区別のない制服の例	もう1度みなさんの意見を聞かせてください!!